



かぜ 二 中 の 旋 風

校訓：真実の一日、誠実の一日、充実の一日

令和8年度学校だより
八代市立第二中学校
令和8年7月17日
第4号 文責 楠本 功一

「多くの学びと発見がありました！」～集団宿泊教室～

7月9～10日にかけて、水俣・芦北で1年生の集団宿泊教室を実施しました。

1日目、出発式の後4台のバスに分乗し水俣市に向かいました。水俣では、環境センター、水俣病資料館、水俣病情報センターで、環境問題や水俣病の教訓などについて学習しました。その後、語り部の方の講話を聞いて当時の水俣で起きていたこと、身の回りのいじめや差別について学習を深めました。

入所式を済ませた後は、班対抗のオリエンテーリングを行いました。熱い日差しの下での活動は大変でしたが、フォトウォークラリーとビンゴオリエンテーリングの2つのゲームに同時に取り組み、みんなで協力することの大切さを感じることができました。夜にはプラホビー製作をして、自分だけのオリジナルキーホルダーを作りました。



2日目は、楽しみにしていたマリン活動が強風のため中止になってしまいましたが、芦北のきれいな砂浜で思い思いにゆっくりした時間を過ごしました。

午後は、暑さに負けず4種類のニュースポーツに挑戦しました。初めて体験する競技にもかかわらず、どのクラスもとても盛り上がり、楽しい時間になりました。2日間という短い期間でしたが、大自然の中でたくさんの学びと発見があった宿泊教室になりました。これからの中学校生活で、今回の学びを生かしていきます。





2年生職業講話：7月7日（火）

2学期に実施する職場体験を前に、2年生が職業講話を受けました。

八代地域にお住まいの方をお迎えして、パネルディスカッション形式でそれぞれの仕事について話を伺い、自分の将来について考える時間となりました。職種は、養護教諭、社会福祉士、公務員（事務系）、消防士の4種でした。仕事をしていく上で大切にされていること、中学生のいまだからこそ頑張っておくべきことなど、ご自分のお仕事の経験などをまじえながら、異なる角度から話していただきとても有意義な時間になりました。

自衛隊防災講話：7月7日（火）



自衛隊熊本地方協力本部の方々を講師にお招きして、「災害における自衛隊の対応 ～将来を担う諸君へ～」というテーマで、防災講話をしていただきました。

災害はいつ、どこで起こるか分からないからこそ、日頃から備えることの大切さや、災害が発生したときは一人一人が冷静に判断し、落ち着いて行動することの重要性を学ぶことができました。

さわやかコンサート：7月13日（月）

八代地区保護司会のご厚意により、シンガーソングライターの、おたゆうじさんをお迎えして、さわやかコンサートを開催していただきました。

おたさんから生徒にむけて、中学生という多感な今をどう生きていくべきなのか、素敵な歌とともに熱いメッセージをたくさんいただきました。



クイン先生とのお別れ：7月16日（木）

2年間、八代市の小中学校でALTとして勤務されていたクイン先生が母国アメリカに帰国されることになりました。最後の勤務日となったこの日に、みんなからの寄せ書きと花束をお渡ししてお別れをしました。クイン先生の授業はとても楽しくて、みんなワクワクして授業を受けることができました。アメリカに帰られてからも、自分の夢に向かって明るい笑顔で歩いて行かれることを願っています。これまで、二中のために楽しい英語の授業をしていただき、本当にありがとうございました。

Good bye!

保護者の方へ



○今年度も夏休み最後の日曜日に、PTA愛校除草作業を行います。本日プリントを配付し、安心メールでもお知らせをしています。厳しい暑さを考慮して、ボランティア活動として早朝1時間の活動となります。2学期をきれいな環境で迎えられるよう、多くのご参加をお願いします。詳細はプリントを確認いただき、参加の有無については、安心メールで回答いただきますようお願いいたします。